



# 進路だより

## ～将来の自立に向けて～

岐阜特別支援学校 令和8年2月

### 小学部の進路学習

小学部では身の周りの自立を目指し、一人一人の実態に応じて何をどのようにしたらよいか考え、取り組んでいます。Aさんは、掃除のときに、壁に貼られた数字を見ながら、1から順番に雑巾掛けができるようになりました。Bさんは、友達と関わる姿が増え、友達同士で手を繋いで教室の移動ができるようになりました。「できた。」や「嬉しいな。」などと感じながら心も体も健康でいきいきと生活できるよう、将来につながる自立の基礎を培っています。

「6年生を送る会」を5年生中心に進行しました。どの学年も準備をしたりプレゼントを作ったりすることを通して、1年間お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝え、次の学年に進級する心の準備をしています。

### 中学部の進路学習



11月にふれあいフェスタを終え、1年間の作業学習のまとめとして、2月4日（水）に「学内作業製品販売会」を行いました。今回の販売会は、1年間取り組んできた製品づくりの成果を発表する場であるとともに、この販売会を最後に作業学習を引退する3年生にとって、締めくくりの会にもなりました。どの作業班も、その気持ちを込めて意欲的に販売に取り組んでいました。学年ごとに購入の順番が番が回ってくると、「きれいだね。」「上手だね。」といった声上がり、仲間からの言葉に嬉しそうな表情を見せる姿が多く見られました。この販売会は、1年間の頑張りを互いに認め合う、あたたかな時間となりました。

### 高等部の進路学習

12月12日（金）に「卒業生のお話を聞く会」を行いました。今年は、普通コース・工業コースが一つの会場で一緒に行い、高等部在校生全員で先輩を迎えました。昨年度3月に卒業した4人の先輩の話はいずれも大変貴重なもので、みんな真剣な顔で聞き入っていました。「仕事の内容」のほか、「ここで働きたいと思った理由」「仕事の中で感じる楽しさや大変さ」を話してもらい、実際に働くことのリアルさを感じ取ることができました。そして質疑応答では「進路を実現するために、高等部で頑張ったこと」や「高等部で付けておくといよい力は何か」などの意欲的な質問が次々と出ました。この会をきっかけとして、改めて働くことの意味を考えるよい機会となり、毎日の生活を大切に頑張っていこうとする姿が見られるようになりました。また、社会人として立派に成長した卒業生の誇らしげな姿も頼もしく感じられました。